

平成30年度 6月補正予算案

主要事項説明資料

政策企画部

主要事項説明資料目次

政策企画部

ページ	事業名	担当課(室)
共通 1	新行政棟・文化庁移転施設整備費	府有資産活用課 文化庁移転準備室
共通 2	京都の未来戦略検討費	計画推進課 企画統計課 男女共同参画課 エネルギー政策課 地球温暖化対策課 高齢者支援課 医療課 観光政策課 労働・雇用政策課 高校教育課 特別支援教育課 警察本部会計課
政策企画 3	改元対応庁内システム改修費	情報政策課
4	地域振興計画推進費	計画推進課

平成30年度 6月補正予算案主要事項説明

総務部
政策企画部

事業名	新行政棟・文化庁移転施設整備費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	300,000千円 (債務負担行為 171,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			-	119,000	-	181,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 新行政棟建設及び文化庁移転に向けた現京都府警察本部本館改修に係る基本・実施設計、第3号館の仮移転等を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>■新行政棟・文化庁移転施設関連経費 182,400千円</p> <div style="text-align: right; margin-right: 20px;"> { { 府有資産活用課 うち文化庁分 文化庁移転準備室 </div> <p>①基本・実施設計費 91,000千円 (③債務 171,000千円)</p> <p>②埋蔵文化財調査費 68,400千円</p> <p>③埋蔵物撤去・調査費 23,000千円</p> <p style="margin-left: 40px;">うち文化庁分 67,100千円 (③債務 92,000千円)</p> <p>■仮移転経費 117,600千円 (府有資産活用課)</p> <p>仮移転先：京都市下京区内の民間施設</p> <p>①環境整備費 65,600千円 (電話工事・LAN整備、パーテーション設置等)</p> <p>②移転経費 12,000千円</p> <p>③賃料等 40,000千円</p>					
担当課・担当名	府有資産活用課 施設管理担当 文化庁移転準備室		課・担当 電話番号		075-414-5446 075-414-4320	

平成30年度 6月補正予算案主要事項説明

共 通

事業名	京都の未来戦略検討費			新規・継続の別	新規
予算額	48,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		28,300	—	—	19,700
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 明日の京都の「中期計画」、「地域振興計画」が、今年度で計画期間満了になることを見据え、府民とともに、新たな京都府の将来像を描き、夢のある計画を策定する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 新たな基本計画等策定費 14,500千円</p> <p>○新計画の策定に要する有識者会議等の開催 【計画推進課】 ○統計データの利活用 【企画統計課】</p> <p>(2) 「新しい京都の未来」づくり検討費 33,500千円</p> <p>○アクションプランによる施策の検討 【計画推進課】 ○政策立案に向けた調査・検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢インバウンド戦略 【観光政策課】 ➢次世代環境エネルギー施策の調査検討 【エネルギー政策課、地球温暖化対策課】 ➢多様な働き方に関する実態調査 【男女共同参画課、労働・雇用政策課】 ➢介護保険等データ分析 【高齢者支援課】 ➢外国人患者受入体制モデルづくり 【医療課】 ➢ICTによる新しい学びの実践研究 【教育委員会高校教育課】 ➢向日が丘支援学校改築の基本構想策定調査 【教育委員会特別支援教育課】 ➢宇治警察署建設調査 【警察本部会計課】 				
担当課・担当名	計画推進課 計画・地域担当 企画統計課 企画調整担当 男女共同参画課 女性活躍推進担当 エネルギー政策課 エネルギー政策担当 地球温暖化対策課 企画・推進担当 高齢者支援課 介護計画・企画担当 医療課 医務・看護担当 観光政策課 観光振興・基盤整備担当 労働・雇用政策課 雇用企画担当 高校教育課 振興担当 特別支援教育課 企画調整担当 警察本部会計課 施設管理室	課・担当電話番号	075-414-4347 075-414-4481 075-744-6701 075-414-4297 075-414-4708 075-414-4578 075-414-4749 075-414-4841 075-414-5085 075-414-5815 075-414-5834 075-451-9111 (2260)		

平成30年度 6月補正予算案主要事項説明

政策企画部

事業名	改元対応庁内システム改修費			新規・ 継続の別	新規
予算額	76,000千円 [他に債務負担行為20,000千円]	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	76,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成31年5月の改元に対応するため、情報システムについて所要の改修を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>改元に伴うプログラムの改修作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税務電算トータルシステム ・人事給与システム ・河川防災情報システム ・運転者管理システム ・運転免許証作成システム ほか 28システム 				
担当課・担当名	情報政策課 スマート情報化・セキュリティ担当			課・担当 電話番号	075-414-4386

平成30年度 6月補正予算案主要事項説明

政策企画部

事業名	地域振興計画推進費		新規・継続の別		継続
	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額	63,500千円	7,100	-	-	56,400
事業内容 目的 対象 方法等	1 概要 「明日の京都」地域振興計画に基づき、広域的な視点のもとに地域活性化の取組を推進する。				
	2 事業内容 (単位：千円)				
	局	主な事項			
	山城	○「お茶の京都」をキーワードとした持続的な地域づくり事業 (5,600) お茶の京都DMOと一体となった交流人口の拡大や茶文化の継承、茶産業・関連産業のイノベーションにより地域の元気づくりを推進 ○「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業 (3,300) 乙訓大物産展を核として、2市1町一体の体制のもと、広域観光プロジェクトを推進 ○相楽東部活性化「きづ川アクティビティパーク」事業 (5,900) 木津川の豊かな自然等を活かしたスポーツ観光のメッカづくりを通じ、交流人口の拡大、定住化を促進			
	南丹	○「京都丹波・森の京都」ブランド強化事業 (5,600) 京都縦貫自動車道の全線開通や新国定公園の指定など整ってきた交通・交流基盤や森の恵みを活かし、「森の京都」の取組を推進 ○住むなら京都丹波プロジェクト事業 (2,000) 京都丹波への移住・定住を促進するため、住まいや仕事、子育て・教育の情報を効果的に発信 ○次代の京都丹波活性化事業 (2,000) 京都丹波地域の農畜産業における人づくりや地元中小企業・商店街のイノベーション等支援、森の京都の観光資源を活かした観光プランコンテスト等を開催			
	中丹	○いきいき 中丹観光・特産品パワーアップ事業 (6,200) クルーズ客をはじめ地域内外に「海・森の京都」の魅力を発信するとともに、新たな特産品開発等により地域での販売・消費を拡大 ○「京都縦貫トレイル」づくり事業 (3,000) 京都の北・中部をつなぐロングトレイル開設や大江山連峰トレイルを活用した観光地域づくりとともに、農家民宿のグレードアップ等による魅力向上 ○明治150年 海の京都を巡る「文明開化特別列車」ミュージアム事業 (1,500) 府北中部に眠る明治期の近代化産業遺産等にスポットを当て、「文明開化特別列車」で巡るツアーをJR西日本や京都丹後鉄道と連携して実施			
丹後	○「丹後ちりめん創業300年」事業 (6,000) 2020年に迎える「丹後ちりめん創業300年」を契機として、丹後地域の基幹産業である「丹後ちりめん」を中心としたものづくり産業をオール丹後で再生 ○「丹後グルメ月間」推進事業 (2,000) 9月に開催する「道-1グランプリ」や市町等のグルメイベントの連携・集約を図り、9・10月を「丹後グルメ月間」と位置づけ、丹後の食の魅力を発信し誘客を促進 ○丹後サイクル・リビングラボ展開事業 (1,700) 地域・企業・行政等が共創する「リビングラボ」手法を用いて、交流人口を増やし、地域の活性化を図るために多彩なサイクリング関連事業を展開				
担当課・担当名	計画推進課 計画・地域担当	課・担当電話番号	075-414-4347		